

パネルディスカッション 「Uターン転職を語る」

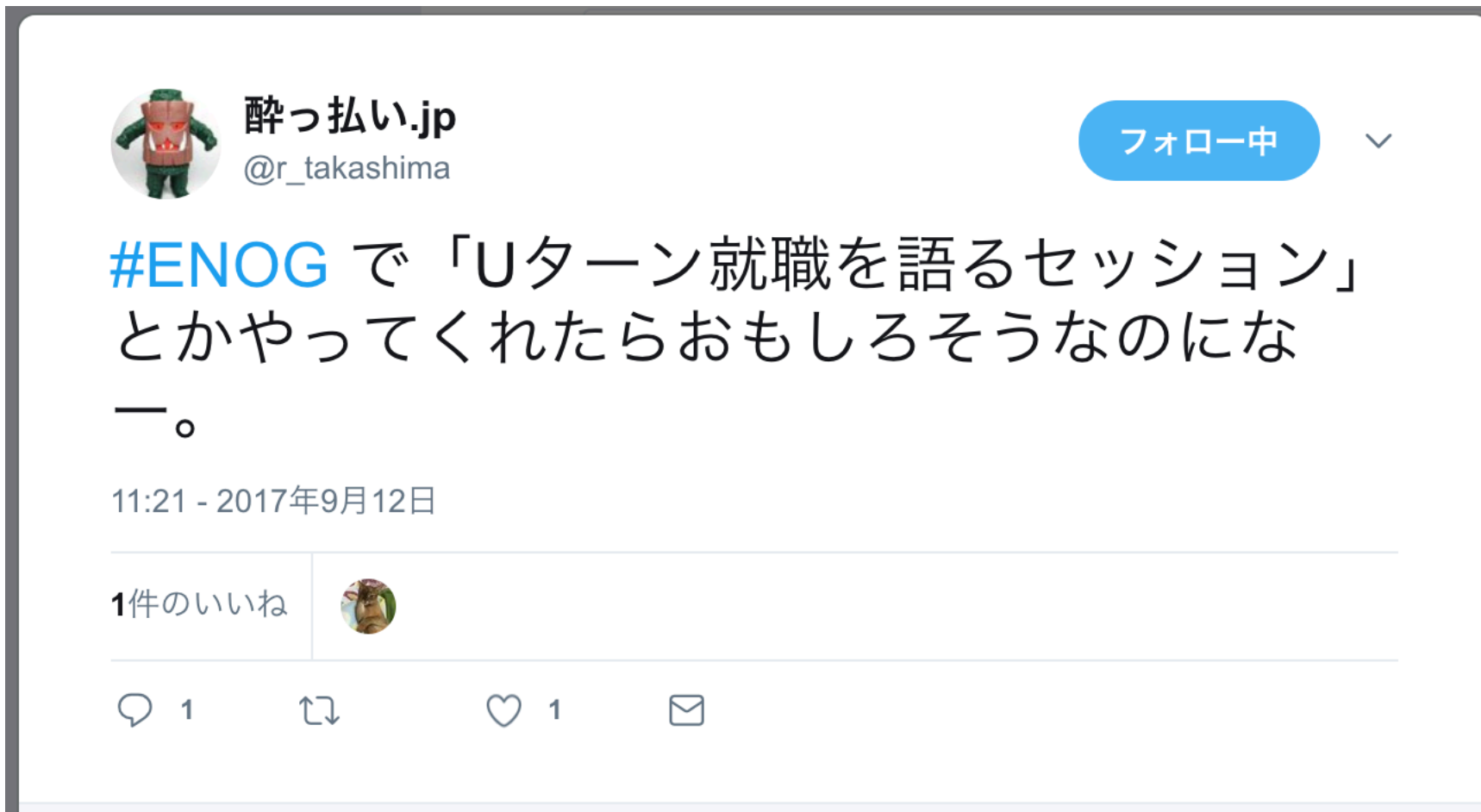
ENOG48 Meeting

2017/12/08

Yasuyuki Kaneko

<yasuyuki.kaneko@global-netcore.jp>

きっかけはこのつぶやき



はい、安請け合い・・・

 **Kentaro Ebisawa**
@ebiken

フォロー中

これは是非聞きたい。


酔っ払い.jp @r_takashima
#ENOG で「Uターン就職を語るセッション」とかやってくれたらおもしろそ
になー。

11:46 - 2017年9月12日

1件のリツイート

 1






 **Yasuyuki Kaneko**
@yyasuyuki

やろうか？

Kentaro Ebisawa @ebiken
これは是非聞きたい。 twitter.com/r_takashima/st...

11:47 - 2017年9月12日

1件のいいね

 2    1 

「Uターン転職を語る」

- 新潟にUターン転職した人に、いろいろ聞いてみたい
- どうして？どうやって？大変だった？
- 実際どうよ？楽しい？後悔してない？

本日のパネリスト

- 和田 俊洋さん (2017年7月にUターン)
 - 株式会社データドック
- 関川 智洋さん (2016年4月にUターン)
 - 公益財団法人にいがた産業創造機構
- 板谷 大樹さん (2015年10月にUターン)
 - 株式会社グローバルネットコア

パネリスト紹介

- 和田 俊洋さん (2017年7月にUターン)
 - 株式会社データドック
 - 前職
 - 東京都内のシステム開発会社に勤務
 - 銀行の基幹システムの開発、証券会社の金融商品期日管理システムの開発など
 - 現在は
 - データセンター業務の運用体制・メンバー管理など

パネリスト紹介

- 関川 智洋さん （2016年4月にUターン）
 - 公益財団法人にいがた産業創造機構
 - 前職
 - 東京都内の独立行政法人に勤務
 - 経済産業省の法律や制度にからむ技術的な業務
 - バイオテクノロジー分野と経営企画の仕事を担当、データベースの設計・プログラミングから契約・知財まで幅広く
 - 現在
 - 県内企業のIT化促進のための人材育成などの企画、運用

パネリスト紹介

- 板谷 大樹さん （2015年10月にUターン）
 - 株式会社グローバルネットコア
 - 前職
 - 東京都内のSierに勤務（顧客先へ出向）
 - SINETのNW監視から始まり、その後運用・保守も担当
 - 別の出向先でもNW設計・構築など
 - 現在
 - ネットワークサービスの設計・構築・提案など

10の質問

- Q1. いまどんなお仕事をしていますか？
- Q2. Uターン転職したのはいつですか？
- Q3. これまでの経歴（職歴）を簡単に教えてください。
- Q4. どうしてUターンしようと思ったのでしょうか？
- Q5. 今の勤務先はどうやって見つけましたか？
- Q6. 転職活動にどれくらい時間かかりましたか？苦勞したところは？
- Q7. 戻ってみて想像通りだったこと、想像通りじゃなかったことは？
- Q8. 地元の方ができる仕事、地元でしかできない仕事の魅力とは？
- Q9. 社外の技術者等との交流の機会がありますか？
- Q10. 戻ってきて幸せですか？

Uターン転職の動機

- 和田さん
 - 家庭の事情もあったのですが、地元で働きたいと想いがありました。
- 関川さん
 - もともと10年で帰ってくると決めて東京に行きました（しかし15年かかりました）。
- 板谷さん
 - 家庭事情により。

現在の勤務先をどう見つけたか

- 和田さん

- 知人に「新潟にITの新しい仕事があるらしい」と教えてもらい、データドックのことを調べ始めたことがきっかけ。

- 関川さん

- これまでのキャリアを考え行政または半行政の仕事を想定、いろいろな人と話をしているうちにNICOのことを知るようになった。

- 板谷さん

- 転職エージェントを利用。

就職活動に苦勞したところ

• 和田さん

- 新潟の求人数が少なく、見つけるのが大変。地元企業に転職しても、結局は東京に行くことになってしまうケースが多く、それでは意味がない。
- データドックに応募してから決まるまでは1ヶ月もかからず、面接も東京で行われたので移動の苦勞はなかった。

• 関川さん

- 休みをとって人に会ったり面接したりがそれなりに大変だった。宿泊については実家があったので負担は交通費のみ。
- 結果的に応募したのはNICOだけだが、転職活動はトータルで一年くらいかかった。

• 板谷さん

- 活動を始めてすぐに決まった。
- 面接のための新潟～東京の往復費用が痛かった。

戻ってみて、想像とのギャップ

- 和田さん

- はじめの頃は車通勤が大変だったが、慣れてしまえば、都会の満員電車に比べて天国。
- 遅くまでやっている店がないので、遅くなるとほぼ確実にコンビニになるのが想定外。

- 関川さん

- 実家に収まったので、家族にかなり負担をかけていると思う。
- 車通勤で読書時間が圧倒的に減り頭が悪くなった、急に飲み会に誘われてもいけなくなった。
- 新潟でもかなり先のことを考え、東京、日本、世界を見ている人がいるということがわかり、とても有意義な仕事ができている。
- 給料が減ったので、アクティブに動こうとすると財布が空になって苦しい。

- 板谷さん

- 想像通りだったことは、東京のIT企業のようなフランクさがないこと。
- 想像通りじゃなかったことは、チームで対応する規模案件があまりないことと検証環境の少なさ。

地元ならではの仕事の魅力

- 和田さん
 - 人がすごく優しい。
 - 良くも悪くも時間の流れがゆっくりしている、ビジネスとしてはマイナスかもしれないが、過ごしやすさ・仕事のしやすさではプラス面も多い。
 - 東京で当たり前前の事ができないが故に、ビジネスチャンスが多いかもしれない。
- 関川さん
 - 人間の体でいうと、毛細血管に血を流すこと。都会の仕事は大動脈のバイパス手術のように、先進的でインパクトと規模の大きいことをやっている。
 - 地方には地方のやり方、文化というものがあって、そこに为了能に入るためには、一工夫もふた工夫も必要。地域の文化を理解し、寄り添っていく人そこが、地域にいるポイントだと思う。
 - 働き方という面では、都会のストレスから解放され、食べ物も美味しいところで働けるのが良い。
- 板谷さん
 - NWエンジニアの観点からは、新潟が東京に勝っている点は見つかりません。。

社外技術者との交流の機会

- 和田さん
 - 来たばかりで時間が取れなかったり、交流の機会を紹介してもらっても行けていないのが実情。
- 関川さん
 - やる気のある若手と繋がりたいくて **NEM** や **IoTTLT** に顔を出すようにしている。先日は長岡の **NDS** にも参加した。
- 板谷さん
 - 今のところなし。あってもグループ会社内。

NEM:	Niigata Engineers Meeting	https://nem.connpass.com/
IoTTLT:	新潟版IoT縛りの勉強会	https://iotlt.connpass.com/
NDS:	長岡IT開発者勉強会	http://nagaoka.techtalk.jp/

幸せですか？

• 和田さん

- やはり楽しいですね。
- 地元で同級生がお店をやっていたり、地元ならではの噂話や自分の知らない話等で盛り上がる。
- 時間や周りの人を気にせず、車で行きたいところへ行けるのが良い。どこに行っても割と人がいないのも良い（人混みが苦手）。

• 関川さん

- トータルで見たら幸せです。
- 仕事はやりがいもあり、家族もなんとなくおさまってくれた。
- Uターンしたことに責任を感じている部分があり、まだこれから頑張らないといけないと思っているので、ストレスを感じることもあるが、それでも楽しんでやっている。

• 板谷さん

- 東京よりせかせかしていないけど、冬の天気だけは好きになれません。。

さらに質問

- どうしたら地元（地方）での仕事・職場をもっともっと楽しくできると思う？
- これから先「こんな仕事したいなあ」という野望を教えて！
- 理想のライフスタイルは？これからどう生きていきたい？
- これからUターン転職を考える人へのアドバイスを！
- 会場からも、聞いてみたいことがあるぜひ！